



社会福祉法人

いのちの電話【東京】

vol.

161

2019.6

苦しみを分かち合う

〈対話のコトバ〉：いのちの電話の役割

上智大学大学院

実践宗教学研究科死生学専攻 教授

伊藤 高章



私は、35年程前に東京のいのちの電話で相談員になるための訓練を受け、継続教育を受けながら相談員としての時間を過ごしました。現在のいのちの電話の活動を拝見すると、その当時と大きく変わった面と、本質的には変わっていない面とがあるように思います。

日本社会の中に、様々な専門性の高い相談の機会が整って来ました。しかし、専門の相談電話があったとしても、いのちの電話にかけてこられる方がいる。それは、「課題解決」の方法を求めただけでなく、課題を抱えて生きる「苦悩」を理解してもらいたい、という思いを抱える人がいるからでしょう。人は、課題ではなく「私」に関心を持ち、困難を生きる「私」を大切にしてくれる聴き手を求めています。「苦慮する私」を聴いて欲しいのです。

今日まずみなさんにお話ししたいのは、課題について語るための言葉と、苦悩するその「人」を聴くためのコトバが異なる、ということです。

〈観察の言葉〉と〈対話のコトバ〉

課題について語るときには、私たちは〈観察の言葉〉を話します。そこでは、一つ一つの単語の意味は定義されており、その言葉で繰り返され

る問いに答えるために状況の把握がなされます。客観的に正しい情報の組み合わせによって会話が進みます。〈観察の言葉〉は、正しい診断(アセスメント)のために不可欠です。これに対して、苦しみを語るコトバは、気持ちのコトバです。いのちの電話にかけてくる方は、心の中の整理しきれない混乱を、相談員に語りかけながら整理しているのかもしれませんが、もしかすると、例えば病院で一生懸命観察の言葉で自分を正確に伝え、そして治療の方針が決まったのに、それでは満足できない思いを別のコトバで語りたいのかもしれませんが、「病気を正しく語っても私を語ったことにはならない。」「病気を抱えている私のことを聴いてほしい。」と思っているのです。その時のコトバは観察の言葉とは違います。語りながら自分中から湧き出してくる、定義や文法のやや混乱しているかもしれない、推敲される前の生のコトバです。いのちの電話が提供する「聴く」関係は、語り手であるかけ手が、自分の思いと自分のコトバを一致させるための推敲のお手伝いをする事なのかかもしれません。聴き手が聴き取れた思いを語り手に確認し、表現が語り手の思いと「等心大」であるのかを問いかけ、語り手の思いがコトバになるように一緒に構築してゆく作業です。このような〈対話のコトバ〉は、「今・ここ」でコトバ

をやり取りしている語り手と聴き手の間にだけ存在する刹那の出来事かもしれません。しかし、その対話が、語り手と聴き手双方に豊かな経験となり、生きることの喜びを感じさせてくれるのです。

〈対話のコトバ〉は、より正確でより堅牢な何かを得るための手段ではありません。むしろ〈対話のコトバ〉のやり取りそのものが、人が生きている営みだと考えることもできます。いのちの電話に関わる相談員の皆さんは、この〈対話のコトバ〉の豊かさを知っている。そして、その経験を求めて、また電話機に向かっているのではないのでしょうか。

いのちの電話は、ソーシャルワークや医療のように具体的な困難軽減の力は持っていないかもしれません。また、行動療法や精神科治療のよう



に語り手の内的な課題を見極め直接的に働きかけることはできないかもしれません。そのことから、相談員の皆さんの中には、自分たちの活動が「専門性」が低いものと、不安や焦燥感を持っている方もいらっしゃるかもしれません。しかし、皆さんは〈対話のコトバ〉の専門家なのです。では、このユニークな専門性は、どのようにして養われるのか。それが次のテーマです。

〈対話のコトバ〉専門家の養成

〈対話のコトバ〉の専門家と〈観察の言葉〉の専門家との違いは、難しく言うと当事者性の有無です。〈観察の言葉〉の専門家は、原則としてその課題に巻き込まれていない人です。課題から距離を保ち、客観的にその事柄を分析できることが求められます。それに対して、私たち〈対話のコトバ〉の専門家は、語り手の苦悩を自分の感性を通して感じることを求められます。語り手の混乱や戸惑い、怒りや悲しみ、そして喜びや幸せに、聴き手自身の感性を揺らして共感します。正確な言葉にならない語り手の内的な経験を、聴き手自

身の経験や感性で追い求めようとします。聴き手は語り手と同じように、荒れ狂う気持ちを経験しうる存在であるからこそ、語り手に近づくことができます。しかし、それができるようになるためには、〈対話のコトバ〉の専門家としての教育訓練を受ける、そしてそれを受け続ける必要があります。

ただ、語り手自身の思いや感覚を全て理解するのは不可能です。他者を知り尽くすことはできません。その限界をわきまえた上での教育訓練なのです。

二つの自己理解

〈対話のコトバ〉の専門家にとって最も大切な力は、自己理解力です。〈観察の言葉〉による概念に当てはめて相手を分析するのではないので、語り手のありようの理解は知性ではなく感性を通して行われます。語り手のコトバを聴いて、何を感じ取ることができるのかが問われます。言葉の論理だけでなく、その語り口や単語の選び方から感じる印象、表情や雰囲気、聴き手の心に浮かぶイメージ、それら全てが語り手理解の手がかりです。これら聴き手の主観的な感覚では語り手理解には繋がらない、と考えられるかもしれませんが、対話が語り手と聴き手の関わりが出来事だとすると、聴き手の中に立ち現れた語り手の印象は、対話の出来事にとって重要な要素であるのは明らかです。

自己理解力は、まずもって、その瞬間その瞬間に自分が何を感じているのかの理解です。これが対話の出来事に責任を持つ第一歩です。自分が「今・ここ」で感じていることをコトバに出来るのは大切な力です。それを適切なタイミングで適切な表現で語り手に伝え返せるようになることこそが、〈対話のコトバ〉の上手な使い手になるための大切な学びです。

その先にあるのが、人生の中で身につけてきた自分のものの感じ方のパターンの発見でしょう。何が好きで何が嫌いか、大切にしていることや物、ないがしろにされると腹の立つこと、どうしても譲れないこと、など、誰もが抱えています。これらの多くは、悲しかったり辛かったりした経験の

記憶に繋がっています。バランスの良い聴き手になるためには、自分の歴史と向き合うことも必要になります。みなさんの中には、いのちの電話の相談員になった理由が、ご自分が辛い経験をされた時に誰かにしっかりとお話を聞いて貰った経験があるから、という方もいらっしゃるのではないのでしょうか？反対に、悲しい経験をされた時に誰も聞いてくれなかったので、それをする者になりたいと思った、という方もいらっしゃるかもしれません。自己理解の第二段階は、自分の感情の歴史の理解です。

いのちの電話の相談員教育やアメリカの病院付き宗教者であるチャプレン(日本では「臨床宗教師」と呼ばれます)養成プログラムから学んで、上智大学グリーンケア研究所人材養成講座では、医療・福祉・災害援助・教育・行政などの様々な現場でスピリチュアルケアができる人材の養成をしています。そこで教育理念は「自らがスピリチュアルにケアされることを通して、スピリチュアルケアを学ぶ」というものです。ケアを志す方が、まず自分の経験を深く聴いてもらい、共感してもらおうことを味わうのが、対話に基づくケア教育の基本だと思っています。

〈対話のコトバ〉の力

興味深いことに、このようにケアをしてもらう経験を積むと、共感の基礎が養われるのと同時に、〈対話のコトバ〉の不思議な性質が見えてきます。まず、他者にわかってもらうには限界があるということが分かります。自分の経験の味わいを100%伝えることはできない、ということです。しかし、本当によい対話を経験すると、全てを理解してもらうことはできないという現実を、それはそれとして受け入れられるようになる、ということがおこります。別な言い方をすると、辛い経験の思いは消えず、解決は得られなかったとしても、もはや、その思いから目を背けて触れないようにするのではなく、その辛い経験を抱きしめながら、自分の人生を歩み続けることができるようになる。医師で小説家のははきぎ ほうせい帚木蓬生のいう「ネガティブ・ケイパビリティ」(苦しい思いを抱え続ける力と、そこから生まれる創造的な力)が得ら

れるように思います。さらに、想いが伝わる出来事や、語り手と聴き手の支え合う感覚は、自分たちの努力によって構築できるものではなく、《与えられるもの》《立ち現れてくるもの》として感じられるようになることがあります。

さて、そのような〈対話のコトバ〉のやり取りをすることはどのような意味があるのでしょうか。つまりいのちの電話を皆さんが担う意味です。国は『自殺対策基本法』(平成18年、平成28年改正)を作り、行政を通して自殺予防を進めています。世界保健機関WHOも、2014年以来、自殺が人類の健康にとって最も大きな課題の一つであると位置づけ、各国に対策を求めています。このように、自殺対策の中心が国に移った今、いのちの電話は何を目指すのでしょうか。

私は、いのちの電話は、人間は苦しみを分かち合うことを通して深く繋がる、という実践を続けているのだと理解しています。課題が、身体的なものであろうと、社会的なものであろうと、心理精神的なものであろうと、そしてまた霊的なものであろうと、人間は常に悩み・苦しみを身近に感じながら生きています。そして時としてそれに押しつぶされそうになる。問題解決のみが必要とされているわけではありません。このように苦悩する人間が、お互いに大事にしあい、心を寄せ合い共感しあい過ごすのが、人間らしい在り方なのではないでしょうか。いのちの電話は、〈対話のコトバ〉をいきいきと語り続け、人間のあるべき姿の一つを、根気強く追及し続けているように思います。

プロフィール：

伊藤高章(いとうたかあき)

いのちの電話相談員(東京) 19期生

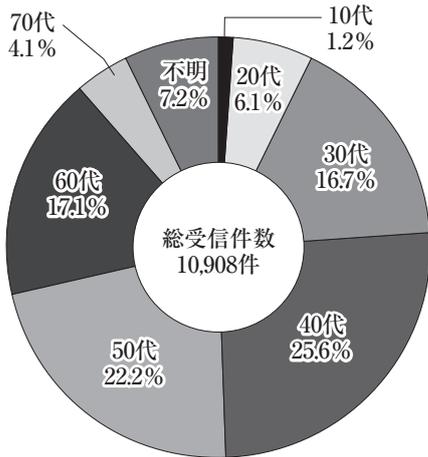
現在、上智大学大学院実践宗教学研究科死生学専攻教授、同大学グリーンケア研究所副所長。専門は臨床スピリチュアルケア

2018（平成30）年 7月～12月

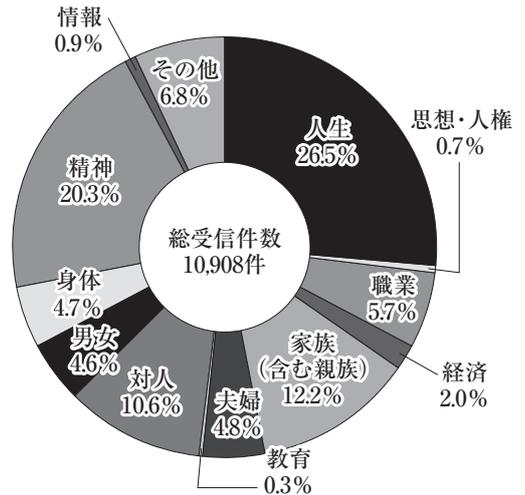
■電話相談

2018年下半期(7～12月)の電話相談は、10,908件(男性4,430件、女性6,478件)であった。相談内容に
 など複数の問題を抱え、この先の不安や孤独を訴える相談が多く寄せられた。自殺傾向：15.1% 平均通話

<図1> 電話相談年代別件数



<図2> 電話相談問題別件数

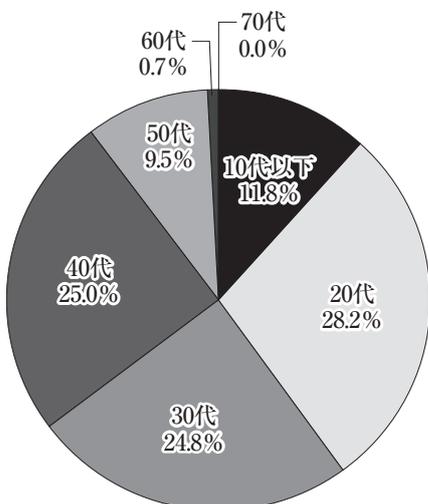


■インターネット相談

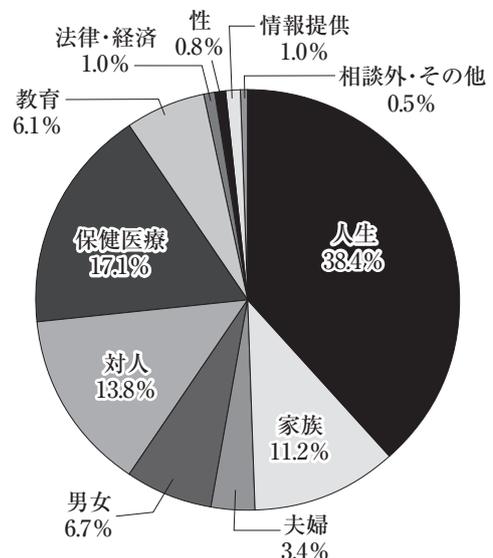
インターネット相談東京システム(1回制)は、2017年11月より、埼玉いのちの電話、東京いのちの電話の
 168件、女性 441件)であった。うち東京センターが対応した相談研修は、249件で、自殺傾向率は32.8%、
 対応に苦慮する深刻な相談が多く寄せられた。

また、2017年10月より日本いのちの電話連盟によるインターネット相談事業(3回制)は、秋田、盛岡、仙
 知、奈良、愛媛、福岡センターにより実施されている。相談受付件数は全体で782件(男性246件、女性528
 件)であった。相談は、58件、自殺傾向率は55.0%と高い傾向であった。

<図4> 年代別受付件数(東京システム)



<図5> 問題別受付件数(東京システム)



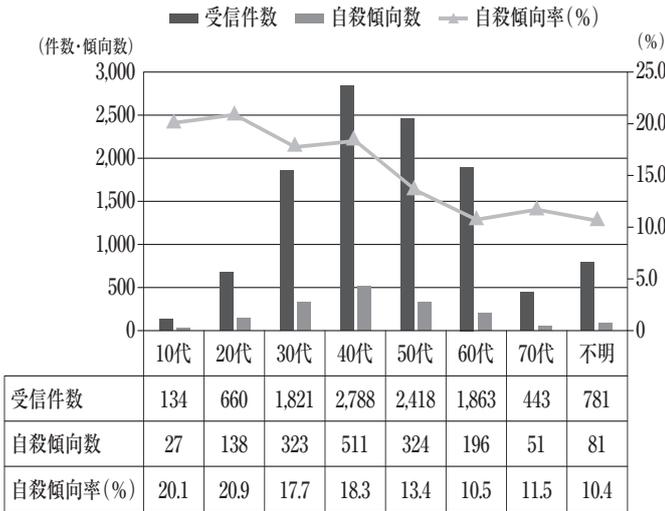
相談実績

2019年度
東京いのちの電話後援会

チャリティー事業 ♪ パイプオルガンコンサート ご案内

ついては、心身の不調や家族を含む人間関係、生活困窮
時間：30分

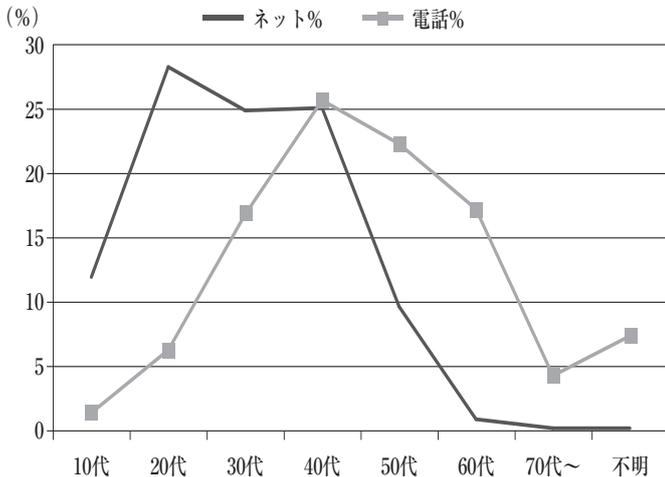
＜図3＞年代別受信件数と自殺傾向率



共同で実施している。相談件数は、全体で609件(男性
10代～30代の若年層からの相談が7割以上であった。

台、新潟、栃木、埼玉、東京、川崎、静岡、浜松、愛
件、その他8件)であった。うち東京センターが対応し

＜図6＞ネット(東京システム)と電話の年代別受信件数比較
2018年7月～12月



2019年度のチャリティー事業として、「パイプオルガン
コンサート」を行います。パイプオルガンは「楽器の女
王」とか「楽器の王様」と呼ばれ、教会や大きな音楽ホ
ール等で演奏されます。何千ものパイプに空気を送って様々
な音色で曲を奏でます。音色は優しくも力強くもあり、心
に響く豊かなものです。

今回、日本基督教団弓町本郷教会のオルガニストである
西尾純子さんが演奏されます。西尾純子さんは国立音楽大
学でオルガンを先行され、修士課程を終了後にドイツの音
楽大学大学院で学び、今でも毎年ドイツで演奏活動をさ
れ、日本の各地でもリサイタルを行っています。

コンサートでは、バッハやモーツァルトの曲などバロッ
ク音楽を中心に色々な曲を演奏していただく予定です。

会場は、港区の日本基督教団霊南坂教会礼拝堂で、近隣
にはアメリカ大使館やサントリーホールなどがある閑静な
所にあります。教会はステンドグラスに囲まれとても厳か
な雰囲気があり、その中でパイプオルガンの演奏を皆様
に是非楽しんでいただきたいと思っています。概要は下記
のとおりです。

- ❖日時：2019年9月27日(金)
開演時刻18時30分
- ❖場所：日本基督教団霊南坂教会
南北線六本木1丁目駅下車徒歩5分
銀座線溜池山王駅下車徒歩6分・他
- ❖チケット料金：2,000円(全席自由)
- ❖お申し込み先：☎03-3263-5794 (東京いのちの電話)
詳しくはチラシをご覧ください。





ご支援ありがとうございます



2018年10月1日より2019年3月31日までに、下記の皆さまから温かいご支援をいただきました。
一同深く感謝申し上げます、ご報告いたします。(敬称略)

企業・団体、宗教法人・教会、学校など 6,511,112円

| | | | | | |
|--------------------------|-----------|---------------------|---------|-------------------------|---------|
| 愛知製鋼株式会社 | 6,000 | 株式会社淀川製鋼所 | 4,000 | 豊田通商株式会社 | 16,000 |
| アルプス電気株式会社 | 30,000 | 株式会社マエダ | 50,000 | 長瀬産業株式会社 | 16,000 |
| 一般財団法人コープみらい社会活動財団 | 200,000 | 興和株式会社 | 16,000 | 日新製鋼株式会社 | 13,000 |
| 一般社団法人昭和会館 | 312,112 | 国際ソロプチミスト日本財団 東京一広尾 | 30,000 | 日鉄住金物産株式会社 | 16,000 |
| 一般社団法人信託協会 | 30,000 | サトーホールディングス株式会社 | 100,000 | 日本証券業協会 | 200,000 |
| 一般社団法人生命保険協会・東京都協会 | 100,000 | CBC株式会社 | 16,000 | 日本電気株式会社 | 30,000 |
| 一般社団法人日本建設業連合会 社会貢献活動協議会 | 300,000 | 新日鐵住金株式会社 | 133,000 | バイオニア株式会社 | 30,000 |
| 伊藤忠商事株式会社 | 16,000 | ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 | 270,000 | 阪和興業株式会社 | 16,000 |
| 稲畑産業株式会社 | 16,000 | JFE商事株式会社 | 16,000 | 東日本電信電話株式会社 | 50,000 |
| 岩谷産業株式会社 | 16,000 | JFEスチール株式会社 | 95,000 | ファイザー株式会社 | 100,000 |
| 沖電気工業株式会社 | 10,000 | 住友商事株式会社 | 16,000 | 富士通株式会社 | 40,000 |
| 兼松株式会社 | 16,000 | 双日株式会社 | 16,000 | 丸紅株式会社 | 16,000 |
| 株式会社神戸製鋼所 | 24,000 | ソニー株式会社 | 30,000 | 三井物産株式会社 | 16,000 |
| 株式会社JVCケンウッド | 30,000 | 大同特殊鋼株式会社 | 6,000 | 三菱商事株式会社 | 16,000 |
| 株式会社日本製鋼所 | 3,000 | 玉の肌石鹸株式会社 | 500,000 | 三菱電機株式会社 | 100,000 |
| 株式会社日立ハイテクノロジーズ | 16,000 | 蝶理株式会社 | 16,000 | ミヨシ石鹸株式会社 | 500,000 |
| 株式会社村田製作所 | 30,000 | TDK株式会社 | 30,000 | 森田会 | 10,000 |
| 株式会社八重洲口会館 | 50,000 | トピー工業株式会社 | 4,000 | | |
| 幼きイエス会・ニコラ・バレ修道院 | 10,000 | 日本キリスト教団奥沢教会 | 40,000 | 日本キリスト教団西千葉教会 | 5,000 |
| カトリック東京大司教区松原教会 | 10,000 | 日本キリスト教団柏教会 | 10,000 | 日本キリスト教団野方町教会アーモンドの会 | 3,000 |
| カトリック徳田教会 | 60,000 | 日本キリスト教団亀戸教会 | 10,000 | 日本キリスト教団野方町教会 | 5,000 |
| サレジオンシスターズ守護の天使修道院 | 2,000 | 日本キリスト教団経堂北教会 | 50,000 | 日本キリスト教団原宿教会 | 10,000 |
| シャルトル聖パウロ修道女会管区本部 | 10,000 | 日本キリスト教団緑岡教会女性の会 | 3,000 | 日本キリスト教団ひばりが丘教会 | 3,000 |
| 宗教法人カトリック東京大司教区 | 50,000 | 日本キリスト教団銀座教会 | 5,000 | 日本キリスト教団碑文谷教会 | 5,000 |
| 宗教法人聖書友の会 | 5,000 | 日本キリスト教団狛江教会 | 10,000 | 日本キリスト教団松沢教会 | 5,000 |
| 宗教法人聖心会聖心会本部 | 30,000 | 日本キリスト教団佐原教会 | 5,000 | 日本キリスト教団松戸教会 | 4,000 |
| 宗教法人林海庵 | 50,000 | 日本キリスト教団三軒茶屋教会 | 10,000 | 日本キリスト教団東中野教会 | 5,000 |
| 静勝寺 | 20,000 | 日本キリスト教団下谷教会 | 30,000 | 日本キリスト教団東村山教会 | 5,000 |
| 浄信寺 | 30,000 | 日本キリスト教団信濃町教会ぶどうの会 | 10,000 | 日本キリスト教団兵庫教区ブロック女性会三木教会 | 5,000 |
| 聖トマス寮 | 5,000 | 日本キリスト教団石神井教会 | 50,000 | 日本キリスト教団目白教会 | 17,000 |
| 聖パウロ女子修道会本部管区長 | 10,000 | 日本キリスト教団巣鴨ときわ教会 | 3,000 | 日本キリスト教団弓町本郷教会 | 5,000 |
| 聖母奉献修道院 | 3,000 | 日本キリスト教団洗足教会 | 10,000 | 日本キリスト教団弓町本郷教会女性の会 | 10,000 |
| 聖マリア修道女会秦野修道院 | 2,000 | 日本キリスト教団相愛教会婦人会 | 5,000 | 日本キリスト教団代々木上原教会 | 10,000 |
| 日本基督教団麻布南部坂教会 | 10,000 | 日本キリスト教団代田教会 | 10,000 | 日本キリスト教団霊南坂教会 | 10,000 |
| 日本キリスト教団井草教会 | 10,000 | 日本キリスト教団玉川教会 | 5,000 | 日本ルーテル教団関東東地区女性の会 | 20,000 |
| 日本キリスト教団和泉教会 | 10,000 | 日本キリスト教団田園調布教会 | 5,000 | 日本ルーテル教団東京ルーテルセンター教会 | 20,000 |
| 日本キリスト教団市川三本松教会 | 3,000 | 日本キリスト教団東金教会 | 10,000 | 東京ルーテルセンター教会ゆりの会 | 10,000 |
| 日本キリスト教団江戸川教会 | 10,000 | 日本基督教団東京府中教会 | 3,000 | 無教会新宿集会 | 30,000 |
| 日本キリスト教団大泉ベテル教会 | 5,000 | 日本キリスト教団鳥居坂教会 | 20,000 | レデンプトリスチン修道院 | 2,000 |
| 日本キリスト教団荻窪教会 | 10,000 | 日本キリスト教団西片町教会オリブの会 | 5,000 | | |
| 青山学院高等部 | 40,000 | コドモの園幼稚園 | 25,000 | 日本聾話学校信仰教育係 | 13,000 |
| 青山学院女子短大同窓会 | 15,000 | 女子聖学院 | 23,000 | 雙葉中学校・高等学校 | 20,000 |
| 青山学院初等部 | 30,000 | 聖学院幼稚園 | 20,000 | 普通土学園宗教部 宗教委員会 | 15,000 |
| 青山学院中等部 | 10,000 | 聖心インターナショナルスクール | 10,000 | 三鷹小鳩幼稚園 | 46,000 |
| 青山学院幼稚園 | 30,000 | 東洋英和女学院高等部 | 10,000 | むさし小山教会教会学校 | 5,000 |
| 青山学院幼稚園保護者会 | 50,000 | 東洋英和女学院中等部・高等部母の会 | 30,000 | 明治学院中学校・東村山高校 | 20,000 |
| 市川幼稚園ひかりの家学園 | 7,000 | 東洋英和女学院小学部母の会 | 60,000 | 目黒星美学園小学校 | 10,000 |
| 学校法人香蘭女学校 | 50,000 | 東洋英和メソイアをうたう会 | 25,000 | 横浜雙葉学園同窓会レジナ会 | 10,000 |
| 学校法人南山学園 | 10,000 | 西荻まこと幼稚園 | 5,000 | 代々木教会付属シオン幼稚園 | 5,000 |
| 学校法人立教学院 | 10,000 | 認定こども園西方いずみ幼稚園 | 3,000 | | |
| 暁星小学校シャミナード会 | 10,000 | 日本聖書神学校学生自治会 | 3,000 | | |
| いのちの電話後援会 | 1,000,000 | | | | |

- 青木 節子 大久保 節子 熊倉 ハルミ 末木 千代 徳川 信子 久下 勝通(千代) 森本 千恵子
青山 由美子 大島 志づ江 熊田 延枝 杉本 英子 徳田 隆二(和子) 久松 敬一郎 森本 千富士子
赤司 美江子 大多和 豊(喜美子) 熊野 剛雄 杉山 のり子 徳永 明子 平川 敦子 森本 芳正
赤津 孝子 弥栄子 栗林 定友 杉山 房子 戸崎 紀昭 平塚 玲子 八木 清視
秋月 満子 大鍋 みさお 慶田 直子 内藤 昭治(ちよみ) 平塚 晴子 八木 清ゆり
秋元 満智子 大野 拓也 小池 多喜子 永井 健一 広瀬 徹也 八木橋 惇夫
秋山 豊 岡田 公枝 小泉 豊 鈴木 幸四郎 深沢 亮子 八木 寿子
明峯 明子 尾形 宏志 小泉 良子 鈴木 崇代 福井 朝子 八島 満紀子
足立 房夫 岡田 光穂 小泉 明規 鈴木 浩子 里路 清蔵 八島 展久
安達 良元 岡村 紀男 河野 董 鈴木 美香子 長尾 文雄 安田 はるみ
阿部 佳代子 尾川 公子 桑折 啓子 鈴木 幸子 中寫 邦 藤井 正一
有田 モト子 小川 道子 小堺 美千代 須藤 和子 中島 潤子 藤木 正一
有馬 恵子 沖山 和子 顧 哲夫 諏訪 初美 中島 千晶 藤田 秀子 藤谷 秀子
伊川 英子 奥田 晃代 小島 香 莊田 洋子 長島 るり子 藤野 貴子 藤野 貴子
池谷 一郎(清子) 奥津 信一 後藤 嘉代 曾根 晶子 中林 正子 藤宮 清
池田 弓子 小栗 小禮子 小林 成子 返田 順三 中村 清純 古川 みつ
石井 幸子 大栗 ますみ 小林 誠三 高桑 順之 中村 多喜子 古田 和子
石川 忠正(正枝) 織田 牧子 小林 とも子 高瀬 幸子 中村 武照(喜子) 古屋 千鶴子
石川 義博 小野口 美知子 小林 房子 高橋 節子 仲元 達雄 古屋 英彦
石島 武一 小野寺 裕子 小松 寛之 高橋 勉 生木 ヨシミ 星野 恭一
石田 好子 加崎 久美子 小谷津 孝明 高橋 廣見 生木 浩一 穂積 みゑ子
石原 晶世 梶 弘之 富美枝 小谷津 光子 成田 久美子 成田 久美子 細田 敦子
石原 恵子 梶 保久 富美枝 小谷津 光子 成田 喜恵 成田 喜恵 本藤 育子
板垣 昌樹 柏原 春江 近藤 充子 西海 枝 恵子 西川 秀夫 西田 宏子
一宮 栄利子 梶原 春江 斎藤 敏 斎藤 洋子 田久保 静雄 野口 治子
市村 晴子 梶原 知子 斎藤 敏 斎藤 洋子 武井 弥生 野口 善延
伊東 尚 片山 知子 斎藤 敏 斎藤 洋子 酒井 高男 竹口 きよせ
伊藤 誠二 加藤 くみ 加藤 良子 酒井 高男 竹口 きよせ 野村 久仁子
伊藤 幽香子 加藤 良子 酒井 高男 竹口 きよせ 野村 久仁子 榎本 信一(恵子)
伊藤 順子 加藤 良子 酒井 高男 竹口 きよせ 野村 久仁子 榎本 信一(恵子)
犬尾 順子 金子 美恵子 酒井 高男 竹口 きよせ 野村 久仁子 榎本 信一(恵子)
犬塚 靖子 金子 美恵子 酒井 高男 竹口 きよせ 野村 久仁子 榎本 信一(恵子)
井上 栄雄 亀山 康子 川上 昭栄 川北 かおり 河崎 郁子
井上 睦子 川上 昭栄 川北 かおり 河崎 郁子 川島 恵美子
今村 實 川島 恵美子 川瀬 英子 静子 川橋 幸子
今村 久美子 川瀬 英子 静子 川橋 幸子 川村 多津子
岩崎 建治 川瀬 英子 静子 川橋 幸子 川村 多津子
岩佐 ゆき子 川瀬 英子 静子 川橋 幸子 川村 多津子
岩村 民恵子 川瀬 英子 静子 川橋 幸子 川村 多津子
上田 密記子 川瀬 英子 静子 川橋 幸子 川村 多津子
植村 春子 神田 千冬 菅野 美和子 菊池 洋子
植村 真理子 神田 千冬 菅野 美和子 菊池 洋子 北村 幸栄
植村 みどり 菅野 美和子 菊池 洋子 北村 幸栄 木下 秀人
宇田川 セイ 菅野 美和子 菊池 洋子 北村 幸栄 木下 秀人
内田 恵子 菅野 美和子 菊池 洋子 北村 幸栄 木下 秀人
内野 明臣 キムラ マサル 木村 美智子 木村 裕子
浦部 忠久 キムラ マサル 木村 美智子 木村 裕子 木山 昭栄
瓜生田 隆子 木村 美智子 木村 裕子 木山 昭栄 木山 昭栄
江尻 光子 木村 裕子 木山 昭栄 木山 昭栄 木山 昭栄
榎本 紀子 木山 昭栄 木山 昭栄 木山 昭栄 木山 昭栄
追分 けい子 吉良 爽 草柳 吏津子 久保田 知子
大形 通野 草柳 吏津子 久保田 知子 熊谷 和重
大川 佳子 久保田 知子 熊谷 和重 熊谷 敏子
大川 昌巳(貴子) 熊谷 敏子 熊谷 敏子 熊谷 敏子 熊谷 敏子
扇 敬子 熊谷 敏子 熊谷 敏子 熊谷 敏子 熊谷 敏子

その他のご支援
未使用切手、書き損じはがき、未使用テレフォンカード等、多数ご寄付いただきました。
※ご芳名の記載漏れや誤字などがございましたら、お手数ですが事務局までお知らせください。

ご支援をお願いします

いのちの電話は相談員の無償の奉仕で支えられております
が、24時間365日電話相談を受け付けるには、研修費、
広報、事務費、借室料など年間約3,000万円の運営費が必
要です。その運営費の大部分が皆さまからの尊いご寄付に
頼っております。ご寄付には個人、法人ともに税制上の優
遇処置もございます。ご支援よろしくをお願いします。

ご寄付振込先
(郵便振替) 00140-3-162972
社会福祉法人 いのちの電話
(銀行振込) 三菱UFJ銀行 神保町支店
普通口座 1084827 フクイノチノデンワ

